

明けましておめでとうございます。

2022年 年明けと共にコロナウイルス感染の急拡大が始まり
広島県福山市も「まん延防止等重点措置」の適用を受けました。
私たちは、今まで通りの感染予防を徹底し感染しないよう心がけましょう。

話はがらりと変わり、お客様であるホンダロックサッカー部についてお伝えします。
昨年、１２月５日（日）島根県松江市で行われた『第２３回 日本フットボールリーグ』最終節
『松江シティFC』戦（2022年からFC神楽しまね に改名）の応援に参加し
事務所 朝のミーティングで藤本課長より報告もありました。

そこで今回は、「ホンダロックSC」と『日本フットボールリーグ』の紹介をします。
１９６４年に創部、地域リーグを経て２００５年念願の『日本フットボールリーグ』（以降JFL）に
初昇格するも２００６年シーズンに降格、
２００９年にＪＦＬに再昇格し以後、降格することなく２０２２年もJFLで戦われる
九州を代表する企業チームです。
今年も「アマチュアスポーツ(サッカー)で日本一」を目指しています。
初昇格の２００５年 「三菱自動車水島FC」との対戦 笠岡陸上競技場での試合には
社員やその家族・サッカーチームの子供たち含め１００人以上で応援を行いました。

選手、監督含めコーチ・スタッフ全員、（株）ホンダロックの社員で
フルタイムで働き、定時以降ハードな練習に励んでいる企業戦士です。
主な成績は、天皇杯サッカー宮崎県代表で幾度も参加し、国民体育大会にも
毎年複数の選手やコーチなどに選ばれ活躍されています。
又、Ｊリーグのチームに認められ Ｊ２・Ｊ３に移籍された選手も多数おられます。

選手・OBの方々とは仕事のうえでも品質部門、購買部門、生産管理など多数接点があります。

２００３年	第８４回天皇杯	３回戦	コンサドーレ札幌	１対２	惜しくも延長後半 V ゴール負け
２００９年	第８９回天皇杯	２回戦	東京ヴェルディ	１対０	Ｊリーグチームに初勝利
		３回戦	名古屋グランパス	０対２	
２０１９年	第９９回天皇杯	２回戦	ジュビロ磐田	２対５	
２０２１年	第１０１回天皇杯	２回戦	大分トリニータ	２対３	惜しくも延長戦のすえ 負け

『第２４回 日本フットボールリーグ』は２０２２年 ３月１３日（日）に開幕し
１１月２０日（日）第３０節までホーム＆アウェイで行われます。
今年の目玉は、なんと言っても昨年、Ｊ１横浜FC所属の キングカズこと三浦知良選手が
ＪＦＬ所属の「鈴鹿ポイントゲッターズ」に移籍することがほぼ決定的となった事です。
そうなれば、ホンダロックSCや他チームとの対戦でカズを見ることが出来るかもしれません。
今年も食堂に ホンダロックSCのポスターが貼られますので応援を宜しくお願いします。

日本フットボールリーグ

アマチュアサッカー最上位に位置づけられるリーグで、Ｊ４とも呼ばれます。

２０２１年は九州 宮崎県から北は青森県まで全国に１７チームが所属し
全国を移動しての試合となります。

チーム別では、企業チーム・Ｊリーグ入りをを目指すチームなどからなり

企業チーム（ホンダFC・ホンダロックSC・ソニー仙台・FCマルヤス岡崎など）

＊企業チームは基本的にＪリーグ入りを目指しておりません

Ｊリーグ入りをを目指すクラブチーム（鈴鹿ポイントゲッターズ・FC神楽しまね・FC大阪 など）

以前は、大学のチーム（流通経済大学）も所属をしていました。

Ｊ３に上がる為には必ず JFLを勝ち上がらなければなりません。

リーグ戦で４位以内の成績とチーム母体がＪリーグ機構の
入会審査をパスすることが条件となり実力だけでは上に行けないようになっています。

入会審査条件 ホームスタジアム・１試合当たりの平均入場者数・
地域との関わり・資金力

選手別では、大学サッカー部の実力校出身や

Ｊリーグユースチームからトップチームに残る事の出来なかった選手など

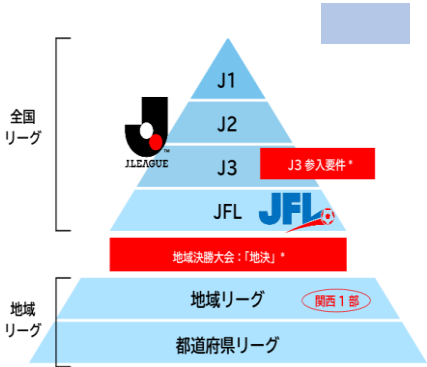
毎年多数の新人と移籍選手などでチームが構成されています。Ｊリーグ入りをを目指すチームには
日本代表経験やＪリーグで活躍されたベテラン選手も所属されています。

地域リーグには全国にＪリーグ入りを目指しているチームが「ごまんとあり」
ＪＦＬに昇格するのも年に１～２チームの為、大変狭き門となっています。



シンボルマーク

２０２１年度 ポスター



頑張れ ホンダロックSC